

令和8年度認定産業医研修・産業保健セミナー開催予定表

群馬産業保健総合支援センター

< 認定産業医研修 >

定員:40名

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-13	8月27日(木) 14:00～16:00	『長時間労働者、高ストレス者の面接指導の進め方について』 医師による面接指導を適切に行い労働者の健康状況を把握し、医師の意見に基づいた必要な措置を講じることは大変重要です。 また、長時間労働者および高ストレス者に対する医師による面接指導を行うことが労働安全衛生法で義務づけられていますが、面接指導は一律な手順があるとはいえず、精神医学的な問題も含み、実施に困難を感じられる先生方も少なくないと思われます。 本研修では、面接指導のコツをつかんでいただけるよう、手順と要点についてお話いたします。 ※9/16開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 藤田晴康相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-14	9月3日(木) 14:00～16:00	『働く世代のロコモティブシンドローム・フレイル予防研修』 ロコモ・フレイル研修は、高齢者の運動機能低下(ロコモ)や虚弱(フレイル)の予防・指導法を学ぶ研修です。 本研修では、働く世代のロコモティブシンドローム予防を中心に、高年齢労働者のフレイル予防と就労継続や、体力チェックを活用した労災リスクの見える化等についてお話します。 ※一部、実際に体を動かす内容を含みます。	一般財団法人榛名荘 榛名荘病院 理学療法士 塩浦宏祐相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-15	9月15日(火) 14:00～16:00	『ゲートキーパー講座 管理監督者職場リーダー向けラインケア研修』(実習) 企業ではグローバル化と言われる環境下で事業を進めておりそこで働く方々のストレスが増している現状と思います。 特に職場リーダーの皆さんへの負荷が増大してしまい、メンタルヘルス不調や自死する方もいるかもしれません。 本研修では、【安心ルーティーン】(気配り、気づき、声かけ、傾聴、つなぐ・見守る)を身に付け、職場での自殺予防やメンタルヘルス対策についての理解を深めます。 さらに、課題演習を通して傾聴のステップを踏まえた「聴き方」「言葉の返し方」を学び、相手の気持ちに寄り添うコミュニケーションを身に付けることができます。 ※隣の方とペアになっておこなう演習があります。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	生涯 実地 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-16	9月16日(水) 14:00～16:00	『長時間労働者、高ストレス者の面接指導の進め方について』 医師による面接指導を適切に行い労働者の健康状況を把握し、医師の意見に基づいた必要な措置を講じることは大変重要です。 また、長時間労働者および高ストレス者に対する医師による面接指導を行うことが労働安全衛生法で義務づけられていますが、面接指導は一律な手順があるとはいえず、精神医学的な問題も含み、実施に困難を感じられる先生方も少なくないと思われます。 本研修では、面接指導のコツをつかんでいただけるよう、手順と要点についてお話いたします。 ※8/27開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 藤田晴康相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-17	9月24日(木) 14:00～16:00	『産業医活動に必要な労働法規』(更新) 産業医活動を行っていく上で関係する労働法規を把握する事は重要です。 本研修では、産業医活動に必要となる労働法規についてお話いたします。	産業医学担当 瀧上知恵子相談員	生涯 更新 2	群馬県 市町村会館 501研修室

<産業保健セミナー>

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
S-16	8月27日(木) 14:00～16:00	『長時間労働者、高ストレス者の面接指導の進め方について』 医師による面接指導を適切に行い労働者の健康状況を把握し、医師の意見に基づいた必要な措置を講じることは大変重要です。 また、長時間労働者および高ストレス者に対する医師による面接指導を行うことが労働安全衛生法で義務づけられていますが、面接指導は一律な手順があるとはいえず、精神医学的な問題も含み、実施に困難を感じられる先生方も少なくないと思われます。 本研修では、面接指導のコツをつかんでいただけるよう、手順と要点についてお話いたします。 ※9/16開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 藤田晴康相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-17	9月3日(木) 14:00～16:00	『働く世代のロコモティブシンドローム・フレイル予防研修』 ロコモ・フレイル研修は、高齢者の運動機能低下(ロコモ)や虚弱(フレイル)の予防・指導法を学ぶ研修です。 本研修では、働く世代のロコモティブシンドローム予防を中心に、高年齢労働者のフレイル予防と就労継続や、体力チェックを活用した労災リスクの見える化等についてお話します。 ※一部、実際に体を動かす内容を含みます。	一般財団法人榛名荘 榛名荘病院 理学療法士 塩浦宏祐相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-18	9月11日(金) 14:00～16:00	『事例で学ぶゲートキーパー講座(職場編)』 企業ではグローバル化と言われる環境下で事業を進めておりそこで働く方々のストレスが増している現状と思います。そのため、仕事や家庭などで完璧を求めつづけメンタルヘルス不調を起こしてしまったり、自死する方もいるようです。 本研修では、職場における自死事例をから、仲間の変化への気づき、適切な声かけ【味方になりきるコミュニケーション】を身につけることができます。 医療や福祉専門家でない職場の働く仲間同士の日常の関りが職場の自殺予防やメンタルヘルス対策・自殺予防となると思います。一緒に学んでみませんか？ ※隣の方とペアになっておこなう演習があります。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	15名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
S-19	9月16日(水) 14:00～16:00	『長時間労働者、高ストレス者の面接指導の進め方について』 医師による面接指導を適切に行い労働者の健康状況を把握し、医師の意見に基づいた必要な措置を講じることは大変重要です。 また、長時間労働者および高ストレス者に対する医師による面接指導を行うことが労働安全衛生法で義務づけられていますが、面接指導は一律な手順があるとはいえず、精神医学的な問題も含み、実施に困難を感じられる先生方も少なくないと思われます。 本研修では、面接指導のコツをつかんでいただけるよう、手順と要点についてお話いたします。 ※8/27開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 藤田晴康相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室

S-20	11月4日(水) 14:00～16:00	『【Web受講可】ママもパパも守る職場へ～助産師が伝える産後のカップルの心身の変化と職場の支援～』 妊娠・出産は人生において大きなライフイベントです。妊娠・出産を経て職場復帰する労働者は心身における負担が大きく、産業看護職や衛生管理者をはじめとする事業場内支援者による支援が重要となります。 男性の育児休業取得の促進がされる現在、男性の育児休業取得や男性が育児・家事に携わる機会が増えています。令和6年度育児休業を取得した男性はおよそ40%となり、近年増加傾向にあります。男性も産後うつになりうる可能性があり、その割合はおよそ1割となります。女性への支援はもちろん、男性においても支援が必要となりますが、産前産後の男性を支援する保健医療の仕組みはほとんどないのが現状です。 本研修では、妊娠出産・産後に関する知識や現状、支援の際の留意点等の理解を深め、事業場内での支援に役立てることを目的とします。研修内では、講義後に意見交換の時間を設け、参加者の方が「女性の健康支援」に関して抱える困りごと等について、講師にお応えいただくことを予定しております。 オンライン(Web)での参加をご希望の方は、お申込みフォーム下部の「質問・相談・要望・リクエスト」欄に「Web参加希望」と必ず記載しお申込みください。 Web参加にはZOOMが利用できる環境が必要になります。研修の1週間前に配信URL等を記載したメールを送信致しますので、メールのご確認をお願い致します。メールが届かない場合は、ご連絡ください。	産科婦人科館出張 佐藤病院 看護部長 (母性看護専門看護師) 今村禎子氏	15名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
------	-------------------------	--	--	-----	----------------------------

<開催場所・駐車場のご案内>

- ①群馬メディカルセンター:前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026)
- 駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用下さい。
- ②群馬県市町村会館:前橋市元総社町335-8
- 無料の駐車場があります。

<申し込み方法>

参加は無料です。

全ての研修にどの職種の方もご参加いただけます。

必ず事前のお申し込みをお願い致します。

お電話でのお申し込みは受け付けておりません。

【ホームページよりお申し込みの場合】

当センターホームページの「研修・セミナー」からお申し込み下さい。

【FAXにてお申し込みの場合】

「認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

申し込み受付後、2～3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。

- 認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書

申込日: 年 月 日

ふりがな 氏 名	
生年月日	西暦 年 月 日
性別	男 ・ 女
医籍登録番号	
勤務先名等	
勤務先住所	〒 ー
電話番号 ※日中連絡先	
FAX番号	
メールアドレス	
職種 (○をつけて下さい)	事業主 ・ 産業医 ・ 保健師 ・ 看護師 ・ 衛生管理者 ・ 労務管理担当者 ・ 労働者 ・ その他()

※印の欄は記入不要です。↓

開催日	テーマ名	※受付番号
月 日		※
月 日		※
月 日		※
月 日		※
月 日		※

※受領年月日 年 月 日